



委員会にて

党员・支持者の皆様におかれましては、**山下浩昭府議会議員**並びに、公明党に対しまして、力強いご支援・ご声援をいただき、心から感謝申し上げます。

山下浩昭府議会議員は、今年度、大阪府議会において、健康福祉常任委員会委員長に。府議会においては、副政調会長並びに、2025万博誘致推進プロジェクトチームの座長を務めさせていただいております。

公明党は、「強靱な党」構築目指し、新たな決意で、前進を開始いたしました。生活者目線からの政策実現、改革に全力を尽くし、「公明党がいるから安心」との公明党の存在感を示しきって参ります。そのために、ネットワークの力など「かけがえのない『公明党らしさ』」をさらに磨きながら、皆様の声を”カタチ”に「笑顔あふれ、躍動する大阪・東大阪」実現の為、全力で働いて参ります。

東大阪市幹部の皆さまと 国の来年度予算編成に関する意見交換会を開催

8月18日、**山下浩昭府議会議員**は、石川参議院議員・公明党東大阪市議会議員団と共に、東大阪市の野田市長らと会い、下記内容で、「平成30年度 国に対する主要要望事項」に関する意見交換を行いました。東大阪市の為、どの項目も大事な政策であります。公明党のネットワーク力で、しっかりと対応して参ります。

- ① 2019年ラグビーワールドカップ花園開催支援
- ② 急傾斜地土砂災害対策
- ③ 児童虐待防止体制の強化など、主に13項目について



伊佐衆議院議員とINPITを視察

9月14日、伊佐進一衆議院議員と共に、大阪市北区内に7月末に開設された独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)近畿統括本部を視察しました。特許庁と連携する同本部は、企業が知りたい産業財産情報を検索・閲覧できるほか、同庁審査官が中小企業と直接会う出張面接審査やテレビ面接審査の場も提供。知的財産戦略のエキスパートが事業成長するための経営相談にも対応します。同本部は、府議会公明党が2年以上前から誘致を主導してきました。これからも、伊佐議員と共に、関西のイノベーション(技術革新)拠点となるよう取り組んで参ります。

JICA地球ひろばを視察

8月4日、2025年に開催の万国博覧会を大阪府に誘致するにあたり、SDGs(持続可能な開発目標)に関する勉強をする為、JICA「地球ひろば」企画展「私たちがつくる未来SDGs」を視察いたしました。2025万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、そしてサブテーマの一つは「持続可能な社会・経済システム」が掲げられており、まさにSDGsのコンセプトと一致しています。日本だけでなく、開発途上国の実情や課題解決の為、SDGsの17項目の目標達成を目指して参ります。



乳幼児の手話教室 「こめっこ」を視察



府議会公明党の強力な推進により、今年3月に施行された府の手話言語条例には、乳幼児期から手話の習得機会を提供する内容を明記。このことに対し、府は7月、大阪聴力障害者協会と連携し、聴覚障がいのある乳幼児とその保護者を対象にした手話教室「こめっこ」を大阪市内で開催しました。乳幼児期から手話に親しむことで、「母語」としての習得を目指します。

村野浄水場を視察

府民に良質な水を安定供給のするために、府域内には3つ(村野・庭窪・三島)の高度浄水処理施設があります。老朽化した施設の更新など、府内の水道事業が直面する様々な諸課題に、今後とも、しっかりと取り組んで参ります。

